

いざ、出陣！ 新潟地方協力本部出陣式「車懸りの陣」



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、6月30日（水）本部庁舎（新潟美咲合同庁舎）において、出陣式を実施しました。

これは、令和3年度の高校生の募集解禁に合わせて任務完遂と武運長久を祈るとともに地本部員の団結強化と隊員一人一人の士気高揚を図るため、毎年気合いを入れて行っている新潟地本の伝統行事です。

出陣式は、本部庁舎会議室において、本部長による昨年度の祈願だるまへの目入れから始まり、続いて今年度の祈願だるまへ各課・所・室長がそれぞれの決意、目標を述べた後筆を取り目入れを行い、最後に本部長が筆を入れてだるまを仕上げた後、だるまを囲み集合写真を撮影しました。





場所を屋外に移し、地本部員で「車懸かりの陣」を組み勝鬨を上げ、今年度募集目標達成のため士気高揚を図りました。「車懸かりの陣」とは越後の龍と称された軍神上杉謙信公が川中島の戦い等で用いた次々に新手の兵を繰り出し衝撃力を維持したまま敵陣に突入する陣形であり、知恵を絞り次々と新しい施索を繰り出し任務を完遂する新潟地本に相応しい陣形です。

天候は、今年度の募集活動の成果を占うかのような晴天であり、まさに出陣するに相応しい絶好の日和となりました。「車懸かりの陣」も昨年以上の強固な陣形となり地本部員の団結力の高さが表れていました。また、上杉軍の「龍」「毘」の軍旗、旭日旗、乙旗を天に掲げ一段と士気が高まりました。

新潟地本は出陣式を通じ、団結の強化と士気の高揚を図り、決意新たに目標達成に邁進します。